

さくら学級 保健体育科 学習指導案

日 時 2025年10月15日 (水)

第5校時 13:30~14:20

対 象 さくら学級 25名

会 場 校庭

1 単元名 球技 (ディスクゴルフ)

2 単元の目標

- (1) フライングディスクの特性を理解し、意図をもってディスクを投げることができるようとする。
- (2) 仲間が楽しむことができるコースを作成することができるようとする。
- (3) 仲間とともに協力しながら、楽しむことができるようとする。
- (4) 仲間の作ったコースを自分なりに評価することができるようとする。

3 単元の評価規準

ア 知識・技能	イ 思考・判断・表現	ウ 主体的に学習に取り組む態度
①安全に留意して活動することができる。 ②フライングディスクの特性について理解している。	①環境に応じたコースを作成したり、分析することができる。 ②自分に合った投げ方やコースを選択することができる。	①仲間と協力しながらコースを考えようとしている。 ②楽しみながらプレーしようとしている。

4 単元指導計画 (全9時間扱い)

時	目標	学習内容 ・ 学習活動	評 価
1	・フライングディスクの特性を理解する。	・オリエンテーション ・ディスクの投球練習	ア - ①② 【実技】
2	・仲間と楽しみながらコースを回る。	・教員が作成したコースを回る。	ア - ①② 【実技】
3	・仲間が楽しめるコースを作成する。	・ディスクの投球練習 ・コースの設営	イ - ① 【カード】
4 本時	・仲間と協力しながら、コースを回り、分析する。 ・自分に合ったコースを見付ける。	・作成したコースの説明 ・コースをラウンド ・コースの評価	イ - ①② 【観察・カード】
5	・仲間と協力し、より楽しめるコースを作成する。	・コースの設営 ・コースをラウンド	ウ - ① 【観察】
6	・仲間が楽しめるコースを設計する。(個人)	・コースの設計 ・コースの設営	イ - ①② 【カード・観察】
7～9	・仲間と協力しながらディスクゴルフを楽しむ。	・個人で作成したコースの説明 ・コースの設営 ・コースをラウンド	ウ - ② 【観察】

5 生徒が主体的に学び続けるための工夫（個別最適な学び）



- ・自分たちでコースを考えさせることによって、学習意欲を上げる。
- ・評価カードに楽しかったコースを選択させる項目を設けることで、自分に合ったコースを見つけさせる。また、それをもとに、仲間が楽しめるコースを設計する。
- ・各グループに教員を1名ずつ配置することで、困ったときにすぐに相談できる体制を作る。
- ・ゴールの方法を「ディスクをかごに入れる」ではなく、「コーンに当てる」に変えることで、難易度を下げ、全員が楽しめるようにする。

6 本時の指導（全9時間中の4時間目）

（1）本時の目標

- ・仲間と協力しながら、コースを回り、分析する。
- ・自分に合ったコースを見付ける。

（2）本時の展開

	○学習活動 ○主体的に学び続けるための視点	□指導上の留意点 ◆評価
導入 10分	<ul style="list-style-type: none"> ○本時の目標を確認する。 ○準備運動をする。 	<ul style="list-style-type: none"> □ディスクゴルフ（ゴルフ）は生涯スポーツであり、誰もがいつまでも楽しむことができるものであることを再確認させる。
展開 35分	<ul style="list-style-type: none"> ○コース設営 <ul style="list-style-type: none"> ・グループごとに前回の授業で考えたコースを設営する。（コーンを置く。） ○コース説明 <ul style="list-style-type: none"> ・グループごとに整列する。 ・グループで考えたコースのポイントを発表する。 ○ルール確認 	<ul style="list-style-type: none"> □各グループに教員が1名付き、コース設営のサポートをする。 □コースカードをもとに発表させる。
	<ul style="list-style-type: none"> ・同じ色のコーン（小）からコーン（大）までを1つのコースとする。 ・1チーム2人でコースを回る。3組のチームが1つのグループとなり同じコースを回る。 ・ディスクを投げ、止まったところから次の競技者が投げる。交互にディスクを投げ、コーンに当てるまでの投数をカードに記録する。 ・全6コースを1周し、投げた回数の合計がスコアとなる。 ○どんな投げ方でもよい。 	
	<ul style="list-style-type: none"> ○競技開始 <ul style="list-style-type: none"> ・ルールに則りプレーを開始する。 ・コースを回りながら評価カードを記入する。 ○自分たちのコースの反省やほかのコースの評価を記入しカードを完成させる。 	<ul style="list-style-type: none"> □各コースに教員が1名付き、スコアカードの書き方や次のコースへの指示などのサポートを行う。 □すべてのコースを回り切れなかった場合でも時間で切る。 <p>◆イー①②【観察、カード】</p>

	<p>◎コースを再考する。 </p> <ul style="list-style-type: none"> ・記入してもらった評価カードを配布する。 ・自グループで出た反省点や評価カードをもとに、コースを調整する。 	<p>□各グループの教員がサポートしながら自分たちのコーステーマに合うように、実際にプレーを交えながらコースを調整させる。</p>
まとめ 5分	<p>○本時の振り返りを行う。</p>	